

創立 1964年6月16日
 認証 1964年10月19日
第2910地区 第11グループ



Hakodate North R.C.

2003~2004

函館北ロータリークラブ会報



2003~2004年度
 R.I.会長
 ショチサブ・ロサイヤベ
 国際ロータリーへのテー
『手を貸そう!』

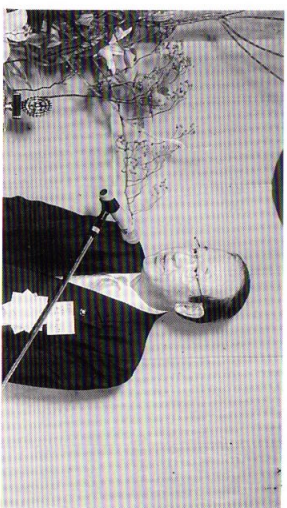
四つのテースト

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ロータリーとは、事業および専門職務に携わる人々の世界の奉仕団体です。ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高次の道徳的基準を守ることを奨励し、世界理解と平和を自らの目的としています。ロータリーは、世界で最初の奉仕クラブです。最初のロータリークラブは、1898年2月23日に、米国イリノイ州シカゴで創立されました。ロータリーは、母国、例会を開いて、親睦を深め、地域社会や国際社会にとって重要な問題について興味深く有益なプログラムを策定しています。推薦制度によって入会し、その会員は、推薦制度に必要となる十分な数の会員と推薦状を提出する必要があります。



北村 祐治 会長 テーマ『YES, I DO!』さあ、行動しよう!



創立40周年記念式典 井上 博司 函館市長

《第1937回例会》 第13号 10月1日(水)

本日のプログラム

卓話「21世紀の福祉の動向」

社会福祉法人函館光智会 函館あいの里 林崎 光弘 理事長

★会長 北村祐治(任期) ★幹事 柴崎 晃

例会場: 函館国際ホテル 〒1040-0064 函館市大手町5-10 TEL:23-5151
 例会日: 毎週水曜日 12:30~13:30 事務局: 函館市大手町5-10 ニコビル4F TEL:23-3870

コピーを飲みにお立寄り下さい

宝飾・貴金属・めがね・補聴器・きもの・その他

株式会社 **森時計店**

代表取締役 森 秀樹

函館市亀田町6-38 TEL(代)41-7333 FAX 43-3322

(広告掲載: 森 秀樹 会員)

函館北ロータリークラブは web(ホームページ)を公開しております。

<http://www.hakodate-north.org/>
 e-mail: rotary@hakodate-north.org

2003-04年度 函館北ロータリークラブの事業目録

1. 一般会計の健全化——創立40周年に向けて
2. 親睦「このところどうだった?」——2003年9月21日創立記念式典・親睦会が最大の「親睦の日」奉仕—— *地域社会: 市入交通安全車(1500名)の整備(記念事業)
3. ロータリーによる新世代への教育推進・豊後町を自国とする *国際奉仕: 国際奉仕委員会の「母」を賞賛する
4. インターネット・コミュニケーション委員会を設け、当クラブ以外のクラブとの情報交換を促進する
5. 友人の言動に好意を示し、友人の成長を願って、「手」を貸しましょう。——
 —Land a Hand and Take Action with our heartfelt care
 —for Rotary's international vision!

◎9月10日出席報告

会 員	43名	出席率対象会員	
		出席	欠席
当日出席	27名	当日出席	15名
他クラブ出席	8名	出席合計	35名
出席率	85.37%		

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 26-3170 番

次回・10月8日 **卓話「箱館さきがけ物語」**

井上 能孝氏

プログラム

謝 辞 会長 北村 祐治
 閉会挨拶 式典実行副委員長 小笠原 孝
 点 鐘 会長 北村 祐治
 諸事お知らせ S. A. A. 小池 凌一

〈記念祝賀会次第〉

司 会 柴崎 晃
 開 宴 宣 言 式典実行副委員長 松 見 修 二
 チャーターメンバーに記念品贈呈 式典実行委員長 中 野 祐 亮
 歴代会長に感謝状贈呈 会 長 北 村 祐 治
 永年100%出席会員表彰 会 長 北 村 祐 治
 祝 杯 国際ロータリー第2510地区ガバナー補佐 今 均 様
 祝 宴 杯 国際ロータリー第2510地区ガバナー補佐 鹿 野 文 男 様
 乾 杯 国際ロータリー第2510地区ガバナー補佐 鹿 野 文 男 様
 全 員 斉 唱 ～ロータリーソング「手に手つないで」～
 ソングリーダー 中 川 洲 平
 御 礼 の 言 葉 会 長 北 村 祐 治
 諸 事 お 知 ら せ 式典実行委員会幹事 南 木 哲 雄



友好クラテラ調印式(台北市東北R.C.)

◎来賓祝辞 函館市長 井上博司氏

本日、函館北ロータリークラブの創立40周年記念式典が、大勢の皆様の参加のもと、盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

また、この記念式典を祝し、遠方からご出席されている友好クラテラの皆様、ようこそ函館にいらっしやいました。心から歓迎申し上げます。

さて、函館北ロータリークラブは、昭和39年の創立以来、常に、時宜を得た活発な奉仕活動を続けられ、地域社会の発展と住民福祉の向上に、大いに貢献してこられました。

このように、現在まで、貴クラブが隆盛の一途を辿ってこられましたのも、偏に、北村会長をはじめ、歴代会長、さらには、会員の皆様の熱意と、ご努力の賜と、深く敬意を表する次第であります。

また、この度は、40周年記念事業として、函館市に対しまして交通安全の推進に役立っていただきたいということで、小型貨物自動車を寄贈いただきました。

この車につきましては、7月末の納車以来、交通安全の街頭啓発活動をはじめ、8月の港まつりパレードの先導などに、大活躍をしております。また今月の28日に行われますハーブマラソンの先導車にも予定するなど、幅広く有効活用させていただきますと思っております。改めて、心より感謝申し上げます。

さて、21世紀の扉が開かれ、時代の大きな変革期を迎えている今日、公共的な分野についても、従来の官と民との役割分担を見直し、福祉・教育・環境・文化といった分野で、地域やNPOなどのボランティアが、もっと大きな役割を果たす社会が、望ましいのではないかと、という議論が出てきております。

このような時代の流れの中で、ロータリークラブの皆様による、地域に密着した献身的な活動や友愛と奉仕の精神は、今後ますます、その重要性を増してくるものと考えております。

函館北ロータリークラブの皆様におかれましては、これまでも増して、地域社会の発展に、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

また、本日、ご来函の皆様におかれましては、折角のこの機会に、世界一と評される函館山からの夜景をはじめ、歴史とロマン漂う街並み、さらには、新鮮な魚介類など、心ゆくまでご堪能いただければ、幸いです。

結びにあたり、歴史と伝統ある函館の地に生まれ、このたび40年という節目を迎えた「函館北ロータリークラブ」が誇り高い理想のもと、勇氣ある行動をもって、さらに力強く邁進され、未永くご繁栄されますことをお祈り申し上げますとともに、本日ご出席の皆様へ、ご健勝とご多幸を記念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

本日は、誠に、おめでとうございます。